



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成27年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 リオン株式会社

コード番号 6823 URL <http://www.rion.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水健一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役事業支援本部長 (氏名) 大内武彦

TEL 042-359-7099

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,323	5.4	345	7.4	376	14.2	241	28.0
27年3月期第1四半期	4,103	△0.4	321	△18.4	329	△19.4	188	△23.6

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 329百万円 (38.3%) 27年3月期第1四半期 238百万円 (△13.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	19.76	19.61
27年3月期第1四半期	15.55	15.36

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	25,721	15,846	61.6
27年3月期	25,691	15,685	61.0

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 15,842百万円 27年3月期 15,679百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	12.00	—	16.00	28.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,000	1.7	1,000	2.8	1,000	1.7	700	13.0	57.22
通期	19,100	1.8	2,500	7.2	2,500	3.6	1,700	19.1	138.88

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	12,264,400 株	27年3月期	12,214,400 株
28年3月期1Q	17,136 株	27年3月期	17,136 株
28年3月期1Q	12,219,597 株	27年3月期1Q	12,125,207 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国の経済は、政府や日本銀行の経済・金融政策を背景に緩やかな回復基調にあるものの、ユーロ圏や中国の経済動向に対する懸念から、先行きが不透明な状況で推移しました。

このような中、当社グループの業績につきましては、医用検査機器と音響・振動計測器が減収となったものの、補聴器と微粒子計測器の販売が好調に推移したことから、全体では前年同期と比べて増収となりました。また、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、売上高の増加により、いずれも増益となっております。

当第1四半期累計期間の業績を前年同期と比較しますと、次のとおりとなります。

(金額単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	増減	増減率 (%)
売上高	4,103	4,323	219	5.4
営業利益	321	345	23	7.4
経常利益	329	376	46	14.2
親会社株主に帰属 する四半期純利益	188	241	52	28.0

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

(医療機器事業)

補聴器では、消費増税後の個人消費の落ち込みにより減収となった前年同期と比べて、消費マインドが改善傾向にあるほか、主軸となる「リオネットマジェスシリーズ」及び「リオネットプレシアシリーズ」の販売に注力したことで、消費増税前の売上高水準を上回るまでに回復しました。医用検査機器では、総合・大学病院への聴力検査室や電子カルテ関連の販売が前年並みに推移したものの、診断用オージオメータ等の高額製品の販売が伸び悩みました。

これらの結果、補聴器の好調な売上が事業全体を牽引し、医療機器事業は前年同期と比べて増収増益となりました。

(環境機器事業)

音響・振動計測器では、産業計測市場において、国内の自動車関連産業における設備投資案件が少なかったほか、海外での販売が低調に推移しました。微粒子計測器では、電子デバイス関連市場において、台湾や韓国を中心とした海外ファウンドリ企業の微細化に伴う設備投資が活発であったことにより、特に液中微粒子計の販売が好調に推移しました。

これらの結果、微粒子計測器の売上が好調であったことから、前年同期と比べて環境機器事業全体では増収となりましたが、音響・振動計測器の新製品開発に伴う費用等の増加が影響し、減益となりました。

当第1四半期累計期間のセグメントごとの業績を前年同期と比較しますと、次のとおりとなります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	売上高			営業費用			営業利益又は 営業損失(△)		
	27年3月期 第1四半期	28年3月期 第1四半期	増減	27年3月期 第1四半期	28年3月期 第1四半期	増減	27年3月期 第1四半期	28年3月期 第1四半期	増減
医療機器事業	2,590	2,731	141	2,353	2,369	16	236	361	125
環境機器事業	1,513	1,592	78	1,428	1,608	180	85	△16	△101
計	4,103	4,323	219	3,782	3,978	196	321	345	23

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

上期及び通期の連結業績予想につきましては、平成27年4月28日に公表した数値を変更しておりません。

医療機器事業では、補聴器において、当社独自技術を反映した製品ラインナップの更なる充実を図るとともに、当社販売網への販売支援活動の強化に注力してまいります。医用検査機器においては、耳鼻咽喉科市場での買替需要を含む設備投資が引き続き継続するものと予想しており、下期に向けて徐々に高額製品の販売が回復すると見込んでおります。また、産科・周産期市場では新生児聴覚スクリーニング装置の拡販に努めるほか、中国を中心とした海外での市場拡大に取り組んでまいります。

環境機器事業では、音響・振動計測器において、6月以降は徐々に市場の景況感が回復してきており、前期に発売した多機能計測システム「SA-A1」を中心に、騒音計及び振動計の拡販に注力してまいります。また、引き続き中国、欧州への展開も推進してまいります。微粒子計測器においては、電子デバイス関連市場では、海外ファウンドリ企業を対象に液中微粒子計の拡販に、また、医薬関連市場では、再生医療分野での気中微粒子計システムの拡販に努めてまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」

(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,659,614	3,314,328
受取手形及び売掛金	5,968,957	5,081,622
たな卸資産	3,856,808	4,062,196
その他	807,606	876,205
貸倒引当金	△51,891	△54,602
流動資産合計	13,241,094	13,279,749
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,293,406	2,263,275
土地	6,401,614	6,401,614
その他(純額)	992,101	985,302
有形固定資産合計	9,687,121	9,650,192
無形固定資産		
投資その他の資産	571,604	542,845
その他	2,275,314	2,330,101
貸倒引当金	△83,952	△80,897
投資その他の資産合計	2,191,361	2,249,203
固定資産合計	12,450,088	12,442,241
資産合計	25,691,183	25,721,991
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,401,957	1,352,219
1年内償還予定の社債	160,000	160,000
1年内返済予定の長期借入金	775,872	725,822
未払法人税等	386,132	190,675
未払費用	200,199	991,014
賞与引当金	852,420	480,824
製品保証引当金	172,147	176,647
返品調整引当金	62,724	60,283
その他	213,963	180,238
流動負債合計	4,225,417	4,317,724
固定負債		
長期借入金	1,111,834	955,216
退職給付に係る負債	2,901,369	2,846,260
その他	1,766,755	1,756,121
固定負債合計	5,779,958	5,557,598
負債合計	10,005,376	9,875,323

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,991,528	2,005,956
資本剰余金	2,415,027	2,429,455
利益剰余金	7,440,654	7,486,915
自己株式	△10,138	△10,138
株主資本合計	11,837,070	11,912,188
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	360,976	445,839
土地再評価差額金	3,457,326	3,459,372
退職給付に係る調整累計額	23,944	25,585
その他の包括利益累計額合計	3,842,247	3,930,797
新株予約権	6,488	3,682
純資産合計	15,685,806	15,846,668
負債純資産合計	25,691,183	25,721,991

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	4,103,590	4,323,567
売上原価	1,934,568	2,038,790
売上総利益	2,169,021	2,284,776
販売費及び一般管理費	1,847,637	1,939,755
営業利益	321,384	345,021
営業外収益		
受取利息	1,192	1,278
受取配当金	6,086	18,436
受取家賃	7,209	7,236
受取保険金	3,273	2,082
その他	7,061	8,246
営業外収益合計	24,823	37,280
営業外費用		
支払利息	5,262	3,720
貸倒引当金繰入額	5,013	-
その他	6,415	2,310
営業外費用合計	16,690	6,030
経常利益	329,516	376,271
特別損失		
固定資産除却損	347	1,523
特別損失合計	347	1,523
税金等調整前四半期純利益	329,169	374,748
法人税、住民税及び事業税	212,759	216,011
法人税等調整額	△72,157	△82,681
法人税等合計	140,601	133,330
四半期純利益	188,568	241,417
親会社株主に帰属する四半期純利益	188,568	241,417

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	188,568	241,417
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43,442	84,863
土地再評価差額金	-	2,045
退職給付に係る調整額	6,520	1,640
その他の包括利益合計	49,963	88,549
四半期包括利益	238,531	329,967
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	238,531	329,967
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	2,590,166	1,513,424	4,103,590	—	4,103,590
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,590,166	1,513,424	4,103,590	—	4,103,590
セグメント利益	236,279	85,104	321,384	—	321,384

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	2,731,485	1,592,081	4,323,567	—	4,323,567
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,731,485	1,592,081	4,323,567	—	4,323,567
セグメント利益 又は損失(△)	361,562	△16,540	345,021	—	345,021

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。